

### 大学入学共通テスト いよいよ出願が始まります

9月6日に「令和5年度大学入学共通テスト」を受験する3年生を対象に、出願方法や試験に関する説明会を行いました。かつては「センター試験」と呼ばれていたもので、大学進学を目指す人は、まずこの試験を受けることになります。この試験の出願は、学校単位でまとめて行い、試験日は、令和5年1月14日(土)・15日(日)の二日間です。さて、この共通テストですが、ただ受験して終わりではありません。意外と知らない人が多い、受験のしくみについて、1・2年生にも是非知っておいてほしいポイントをいくつか紹介します。



**ポイント① 受験する教科、科目数は、出願時に決めておかなければならない。**

どの教科を受けるのか、例えば地歴公民は2科目受けるのか、理科は基礎科目を受けるのか、専門科目を1つ受けるのか、2つ受けるのかなど。学部、学科によって、必要な科目は細かく指定されています(注1)。ですから、受験予定の学校がどう指定しているのか、詳しく調べておかなければなりません。その際、第一志望だけでなく、もしも思うように点数がとれなかったらどうするかについてもあらかじめ考え、第二、第三志望まである程度想定しておかないと、「受験したいのに、受験資格がない」ということになります。早くから教科や科目を絞ってしまうと、可能性を狭めてしまうことがあることを念頭において、慎重に決めなければなりません。

**ポイント② 国公立一般選抜の場合、どの学校を受験するかは、共通テストが終わってから、自己採点の点数を見て決める。成績通知は4月以降でなければ届かない。**

目標とする学校の合格ラインに届いたかどうか、自己採点結果を基にデータを確認して検討します。ここで大事なことは、正確に自己採点できなければ、将来に関わる重大な判断が正しくできないということ。実際のところ、模擬試験で、自己採点と実際の点数がピッタリ合っていたという人は、各クラス1名いるかないかです。ふだんからしっかりできなければ、本番だけうまくいくはずがありません。

**ポイント③ 共通テストですべてが決まるわけではない。**

多くの国公立大学では、共通テストの点数と、個別学力試験(いわゆる二次試験にあたるもの)の点数の合計点で可否の判定を行います。その比率や試験内容は学校によって様々です(注2)。共通テストがA判定でも個別試験で逆転されたり、共通テストが悪かったけれども、得意教科で挽回し合格を勝ち取ったりするケースもあります。まずは、共通テストでしっかり得点することが一番重要ですが、自分の強みを生かすことができるのか、よく考えて受験先を決めることが大切です。受験パターンが自分に合わない場合は、同じ内容が勉強できる別の学校も検討して比較してみるといいでしょう。

**ポイント④ 私立大学入試には「共通テスト利用」と「個別の試験利用」の二通りがある。**

ほとんどの私立大学は、「共通テストの点数をもとに判定する試験」と「新たに受けに行く必要がある試験」の二種類を設定していて、日程も複数回設定されています。中には、共通テストの前に出願を締め切るため、「共通テストが終わってから決める」では、間に合わないものもあります。注意して日程をチェックしましょう。

(注1) 例えば、青森県立保健大学(令和5年度入試)では・・・

理学療法学科 理科は、一般選抜前期・後期試験とも「物理」「化学」「生物」から2科目 必要

栄養学科 理科は、一般選抜前期「物理」「化学」「生物」から2科目必要 後期「化学」「生物」から1科目必要

社会福祉学科 地歴公民は、一般選抜前期「世界史B」「日本史B」「地理B」から1科目+「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から1科目の計2科目必要

室蘭工業大学(令和5年度入試)では・・・

創造工学科 理科は、学校推薦型選抜、一般選抜前期・後期で「物理」必須 + 「生物」「化学」から1科目選択

又は、「物理」必須 + 「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」から2科目選択

(注2) 例えば、令和5年度入試、前期試験で見ると・・・

弘前大学

人文社会科学部 文化創生課程 共通テスト900点+個別試験600点(国語300点、英語300点)=1500点 (昨年度の平均点962.5点)

理工学部 電子情報学科 共通テスト900点+個別試験800点(数学300点、理科500点)=1700点(昨年度の平均点1094.3点)

はこだて未来大学 システム情報科学部 共通テスト500点+個別試験(数学300点、英語200点)=1000点 (昨年度の平均点602.19点)

北見工業大学 地球環境工学科 共通テスト1000点のみ (個別試験は課さない) (昨年度の平均点484.78点)



# 進路関連行事報告

## 1学年オープンキャンパス 8月8日(月)

弘前大学のオープンキャンパスが、現地参加型で3年ぶりに開催され、弘前大学、弘前医療福祉大学、柴田学園大学(旧東北女子大学)、弘前学院大学に分かれ、各学校の説明や講義に参加してきました。実際の大学の雰囲気を感じ、将来の進路について考える良い機会になったと思います。これをきっかけに、1~2年生のうちに、複数の学校のオープンキャンパスに参加し、比較してみましょう。また、弘前大学では、本校卒業生がガイド役を務め、活躍している姿も見ることができました。



### 生徒のアンケートから

- 学生や先生の雰囲気を感じることができた。進路相談に参加して、気になっていた学科で何をするかや、入るためにこれから何をすべきなのかが知ることができた。また、費用やコース選択などについても詳しく聞いた。
- 実際に行って見て、大学生の生活や研究成果などをよく知ることができ、大学生活がどれだけ充実したものなのかわかり、参考になった。先輩のキャンパスライフは、とても具体的でわかりやすかった。
- 自分の興味があるものが増えて、進路の参考になった。大学は自分の可能性を見つける場所だということに気づいた。
- 他大学に比べ学習環境が整っていて、専門の施設が多いことがわかった。体験したり、映像を見たりできて良かった。

## 2学年職業人講話 8月30日(火)

2学年では、実際に働いている方々をお招きして、フューチャートークと題して各業種・職種の魅力や将来性、求められる人物像などについて、座談会の形で具体的に聞いた後、製造業、サービス業、小売業、医療福祉、保育、公務員など、11の講座に分かれ、体験型のガイダンスが行われました。世の中には様々な仕事がありますが、実際にどんなことをしているのかについては、あまり知る機会がないので、貴重な体験になったと思います。家族や親戚の方にも、仕事について聞いてみるとういんですね。



### 生徒のアンケートから

- 将来につながる各種の企業について、よく知ることができました。
- とてもわかりやすかったです。進路選択の参考にしたいと思いました。
- 看護の知識が深まった。今問題になっている現状や苦労などを教えてください、看護の見方が変わりました。
- フューチャートークで講師の方々が自分の体験を話してくださったのが、とてもためになりました。
- 自衛隊の話聞いて、今まで知らなかった免許をとれるなどのメリットについてよく知ることができました



# 進路関連行事予定

9月4日~	公務員一次試験開始(職種によって試験日は異なる)
9月16日~	民間企業就職試験開始
9月16日~17日	3学年ベネッセ駿台共通テスト模試
9月20日(火)	2学年進路講演会
9月26日(月)~	大学入試共通テスト出願(学校一括で行います)
9月30日(金)	実用英語技能検定一次試験【本校会場】
9月30日~10月1日	3学年ベネッセ駿台記述模試
10月11日(火)	1・2学年大学体験講座
10月14日~15日	3学年全統記述模試
10月29日~30日	3学年ベネッセ・駿台共通テスト模試/2学年進研記述模試
10月29日	1学年進研記述模試



1, 2年生も2回目の模擬試験  
7月模試の反省を生かしているか?  
受験で戦える力がついているか?

### 3年生はいよいよ試験開始

- 公務員希望者: 国家一般職試験を皮切りに、9月はほぼ毎週末何らかの試験  
まずは一次試験突破を目指す
- 就職希望者: 16日以降面接や作文などの試験  
たくさん練習して、落ち着いて面接に臨もう
- 進学希望者: 総合型選抜は出願時期。専門学校や一部私立大の試験は既に始まっているところもあり  
四年制大学志望者は共通テストの出願に合わせて受験する科目を決定し、模試で学習の成果を確認していく大事な時期。ふんばりどころ。体力勝負

## スキルアッププログラムについて

ボランティアや各種講座、学校外の団体での活動などについてレポートにまとめ、単位を申請することで、35単位以上は認定証、20単位以上は奨励証をもらうことができ、就職や進学の自己PRに役立てることができます。現在3年生8人に認定証が交付されており、さらに4人が申請中ですが、出願に間に合わせるためには、なるべく3年になる前に多くの単位をとっておく必要があります。申請書類を作る作業にも時間がかかりますので、余裕を持って計画的に取り組んでください。講座や活動に参加したら、要項などの記録も保管しておきましょう。

